

第 2 回 質 問 回 答 書

令和 4年 5月10日

プロポーザル参加者 様

埼玉西部消防組合

管理者 藤 本 正 人
(公 印 省 略)

下記件名のプロポーザルに関する質問については、次のとおり回答いたします。

件 名	(仮称) 消防共同指令センター高機能消防指令システム整備工事	
No.	書類名・ページ・項目	要求水準書 14ページ 第5 システムの機器構成 第1表 項1 12) 無線指令受付装置
1	【質問事項】 本装置の空中線および同軸ケーブルは既設流用でよろしいでしょうか。	
	【回 答】 既設空中線の老朽度を調査し、無線システムの更新時期まで安定した使用が可能と判断される場合は流用可とします。	
No.	書類名・ページ・項目	要求水準書 16ページ 第5 システムの機器構成 第1表 項2 2 8) 回線多重化装置
2	【質問事項】 本装置の数量14式について活用想定をご教授願います。	

	<p>【回 答】</p> <p>回線多重化装置は、2 2 項 7) に記載の署所に設置される卓上固定移動局無線装置（基地局無線装置が指令センターから運用不可となった場合のバックアップ用）と、2 2 項 9) に記載の指令センターに設置されるバックアップシステム用遠隔制御器を接続するためのOD-I Dの変換アダプタ 6 対向分の 1 2 式です。卓上型固定移動局の設置署所は詳細設計において決定されるものとします。</p> <p>残りの 2 式は、2 2 項 1) に記載の堂平山共通波系基地局無線装置に増設するライン盤と、2 2 項 9) に記載の指令センターに設置されるバックアップシステム用遠隔制御器を接続するためのOD-I Dの変換アダプタ 1 対向分の 2 式になります。</p> <p>本回線多重化装置は無線 2 回線以上を収容できるものを想定しています。</p>
--	---

No.	書類名・ページ・項目	要求水準書 5 4 ページ 2 指令センター用無停電電源装置 (2) 構造概要 イ
3	<p>【質問事項】</p> <p>「同等機器 3 台以上の構成とし、系統別危険分散対策を施すこと。」について 並列冗長構成の無停電電源装置とすることにより危険分散対策を行う等、危険分散対策の方法は同等機器 3 台以上以外の方法で実現してもよろしいでしょうか。</p>	
	<p>【回 答】</p> <p>お見込みのとおり。</p>	

No.	書類名・ページ・項目	要求水準書 5 4 ページ 2 指令センター用無停電電源装置 (2) 構造概要 エ
4	<p>【質問事項】</p> <p>「機器 1 台あたりの定格出力は、1 0 K V A 以上とすること。（3 台合計で 3 0 K V A 以上）について 停電時のバックアップ時間 1 0 分以上を満足できれば、1 台あたり定格 1 0 K V A（3 台で 3 0 k V A）未満でもよろしいでしょうか。</p>	
	<p>【回 答】</p> <p>お見込みのとおり。</p>	

No.	書類名・ページ・項目	要求水準書 54 ページ 5 指令センター用本部用非常用発動発電機
5	【質問事項】 「消防救急受付指令業務に必要な各種機器に対して安定した電源を供給できるものあること」について 各種機器とは 指令センター用無停電電源装置とその負荷機器、直流電源装置とその負荷機器、表示盤及びプリンタ、FAX等本事業にて納入する機器であり、これ以外の機械室空調設備などの付帯設備は含まないという理解でよろしいでしょうか。 他に供給を想定するものがあればご教授願います。	
	【回答】 本事業で整備される指令センター、新機械室及び飯能日高署に設置される機器の他に、新機械室等に移設される既設機器は、本事業で整備される指令センター用本部用非常用発動発電機からの供給が必要となります。	

No.	書類名・ページ・項目	要求水準書 85 ページ 第 2 2 消防救急デジタル無線設備 2 無線回線制御装置 (1) 機能 ク
6	【質問事項】 坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部及び西入間広域消防組合消防本部設置の高機能遠隔制御器以外の遠隔制御器は運用停止（撤去）との認識でよろしいでしょうか。	
	【回答】 お見込みのとおり。	

No.	書類名・ページ・項目	要求水準書 85 ページ 第 2 2 消防救急デジタル無線設備 2 無線回線制御装置及び多重無線設備ほか
7	【質問事項】 既設装置と接続するにあたり各装置のネットワーク情報（IP アドレス等）は開示頂けるとの認識でよろしいでしょうか。	
	【回答】 お見込みのとおり。	

No.	書類名・ページ・項目	その他 消防救急デジタル無線設備の運用
8	【質問事項】 埼玉西部消防局様の指令センター及び所沢中央消防署などにおいて無線局舎内（屋外）に設置された無線受令機で受信した音声をモニタされていると認識しています。本運用は埼玉西部消防局及び所沢中央消防署のみ運用を継続することでよろしいでしょうか。	
	【回答】 埼玉西部消防局の全署所において、無線受令機で受信した音声をモニタしており、その運用は継続します。	

No.	書類名・ページ・項目	その他 消防救急デジタル無線設備の運用
9	【質問事項】 現在、埼玉西部消防局様と飯能日高消防署間の多重無線回線に重畳される通信内容をご教授願います。（例：消防無線通信の音声、指令回線の音声など）	
	【回答】 埼玉西部消防局と飯能日高消防署間の多重無線回線の使用目的は、無線回線制御装置と基地局無線装置間のアプローチ回線になります。	

No.	書類名・ページ・項目	技術評価表 第5（2）保守費用（1年間・ランニング）について ① 上記（1）にて提案した「保守対応の内容について」を実施するための保守費用について記載すること。
10	【質問事項】 ①における保守費用とは保守費用は様式8－3 ・システム障害対応（1）障害受付・障害対応・リモートメンテナンス ・機器メンテナンス（2）定期点検の合計であり、部品の有償交換や部分更新費用は含まないということであっていますでしょうか。	
	【回答】 お見込みのとおり。	

No.	書類名・ページ・項目	様式 8 - 3 保守費用 (10 年間) 機器メンテナンス (2) 気象観測装置・オーバーホール
1 1	<p>【質問事項】 気象観測装置は既設流用であり、再検定やオーバーホールを含む保守は既設業者で実施され今回提案の対象外と想定しております。 本項目においては新設する気象用 WEB サーバのメンテナンスについて記載することよろしいでしょうか。</p> <p>【回 答】 お見込みのとおり。</p>	